

舞老連だより

第39号

第39号

令和8年5月28日(木)

舞老連事務局発行



厳しい船出の令和8年度総会!! ＝所属クラブ・会員の減少に歯止めを!＝

5月16日に多世代交流施設「まなびあむ」にて、令和8年度の舞老連総会が開催されました。第1部・表彰式、第2部通常総会が17クラブ27名、委任状7クラブの参加で行われました。

冒頭、新谷一幸会長から次のような挨拶がありました。

「令和7年度は創立60周年を迎え、60周年記念のスポーツ行事や演芸大会、記念誌の発行など滞りなく実施できました。結成当時の先輩方のこれまでの努力の賜物で、60周年を迎えられたと感謝しております。しかしながら、現状は単位クラブの解散、休会、舞老連からの離脱等々で会員数が激減しています。平成7年前後では会員数1万人を超え、クラブ数も200近くありましたが、現在は会員数880人、クラブ数24となっており、考えられることは積極的に行ってききましたが、減少は止まっています。

その原因は「役員の高齢化」「若年層の加入減少」「老人クラブへの関心の低さ」などが考えられますが、若年層の地域活動への関心の低さ、高齢者の再雇用などの社会減少も大きな原因です。

しかし、このまま静観しているわけにはいきません!このままでは舞老連が消滅してしまいます。単位クラブの皆様と知恵を出し合い、魅力ある、そして元気ある老人クラブとなるよう努力していきたいと考えられていますので、今まで以上のご協力をお願いします。」

引き続き、育成功労者会長表彰が行われ、別記の皆様が受賞されました。永年にわたる老人クラブ活動でご苦労いただき、その労苦に対し、感謝状と記念品をお渡ししました。

その後、ご来賓の皆様から激励のご挨拶がありました。

舞鶴市高齢者支援課長・半林美恵様、社会福祉協議会会長・荻原隆三様、「まなびあむ」所長・福本一夫様から丁寧なご挨拶がありました。

第2部総会では、議長に引土福寿会の臼井さんを選出し、令和7年度事業報告・決算報告・会計監査報告、令和8年度役員報告、事業計画・予算の提案、特別議案提案が理事会より提案され、それぞれ賛成多数で承認されました。

質疑では助成金申請についての意見が出され、今後意見集約しながら別途舞鶴市へ要望することとなりました。

＝ 令和8年度総会で

功労者会長表彰!＝

大波上寿和会

梅本 徳夫さん (82歳)

朝来中むつみ会

脇本 龍男さん (81歳)

溝尻町親和会

森下 静枝さん (77歳)

溝尻町親和会

児玉 ツギ枝さん (83歳)



当日、脇本龍男さん(朝来中むつみ会)は欠席でしたが、いずれの方も長期間老人クラブ役員を経験され、そのご労苦に対して舞老連新谷会長から感謝状と記念品が渡されました。おめでとうございます。

仲間とともに楽しみながら、新しい自分を見つけてみませんか？

楽しい活動

生活を豊かにする

健康づくり

カラオケ、ヨガ、エクササイズ、ダンスなどの運動、健康講座、健康相談、健康診断、健康チェックなど

社会活動

地域づくり

清掃、花づくりなどの環境美化活動、ベントボートなどのリサイクル活動、小・中学生との交流、通学路での安全活動など

老人クラブの仲間づくりで健康長寿を実現！

① 生活支援、買い物、通学などの生活支援
② ハンドベル、ダンスなどのサークル活動
③ スピーチ、歌、ダンスなど

老人クラブは、地域を豊かにする高齢者の自主的組織です。

『これからの人生も、
粋、活き、生きまませんか？』

住み慣れた家ではありませんが、
安心と上質な生活がここにあります！

**フレイル予防
健康寿命を
のばそう！④**

フレイルとは、健康と要介護の中間状態。予防が大切！

④ 運動、栄養、社会参加の3つをバランスよく実践しよう！

フレイル予防は、健康寿命をのばすための大切な取り組みです。

総会特別議案：休会・解散クラブ対策

= 解散・休会クラブの舞老連への復帰をめざそう =

今年度の総会で特別議案を提案しました。ここ数年舞老連所属クラブ・会員の減少が止まりません。

今年度は4クラブの解散、1クラブの休会で130名の会員減少で、舞老連の活動にも大きな支障となっています。

地域になくはない老人クラブが無くなると高齢者の地域での居場所がなくなります。解散・休会されたクラブの中には、地域に老人クラブが無くなることを避けようと奮闘いただいた会長もおられます。皆さんのご理解が得られなくてやむなく解散と報告がありました。「会長になるものがない」「舞老連の行事に参加したいが交通手段がない」「高齢者が増えて活動参加が難しい」等のご意見もいただいております。

今回解散・休会クラブの取り決め・規約を明確にするためにその手続きや規約上の取り決めに明確にするためにこの1年間をかけて予備討論を行い、来年度総会で規約を整理したいと思います。

その上で以下の5点について提案しました。

- 1、情報の早期収集と舞老連の対応強化
 - 2、解散クラブ会員への「ひとり会員」への勧誘
 - 3、休会クラブを「準会員」と位置づけ、会費の徴収などの検討と規約改正の検討。
 - 4、会員増強委員会と解散・休会クラブとの関係づくり
 - 5、府老連・高齢者支援課など関係機関との連携
- 細部は議案書を見ていただきたいのですが、「地域に老人クラブを！」をスローガンに何とか解散・休会クラブを無くし、今後舞老連に復帰していただきたく、理事会として努力していく所存です。単位クラブに皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

輪投げ大会を開催します!! ぜひ多くの参加を！

日時：6月11日（木）
集合 9:30 開始 10:00

場所：舞鶴市東体育館

上記の通り、今年も輪投げ大会を行います。例年熱戦が行われ、日頃単位クラブで輪投げの練習を積み上げている猛者もおられ、今年も楽しみです。高齢者支援課の職員の方も参加予定です。



昨年は多くの参加でおいに盛り上がりました。

優勝が270点、準優勝が248点第3位が222点でした。今年は300点の方が出るかもですよ。皆さんがんばってください。



【編集後記】令和8年度の総会が開催され、新年度の活動がスタートしました。総会の内容は本文を見ていただきたいと思います。しかし、舞老連の前途は多難です。理事の欠員補充が急務ですし、クラブ数や会員減少もあり、様々な活動が縮小するのではと危惧しています。

▲新年度早々、事務局局長の私が体調を崩し、しばらく事務局から離脱することになり、皆さんにご迷惑をおかけすることになりました。早く復帰できるよう頑張りますので、よろしく願います。▲当面、輪投げ大会、日星高校看護実習オリエンテーション、第1回理事会の開催が控えています。皆様の行事参加が何よりも大きな力になります。役員一丸で各取り組みに力を注ぐことにします。単位クラブの皆様のご協力を何卒よろしく願います。▲舞老連を強く大きくするためには単位クラブが強く大きくなければなりません。頑張りましょう！（岡安）